

令和7年度 境川中学校 学校経営方針

【学校教育目標】

「立ち向かい、ひとり立ち」

～よさや可能性を見つけよう（個性を探る）・自ら学ぼう（知性を磨く）・仲間と生きよう（社会性を練る）～

【具現の過程で貫くもの】

「誰もが主役」の境川中

～生徒の声、そして**生徒**と**教師**の笑顔があふれる学校～

※「安全・安心な学校生活の中で「個」を受け止め、どの子にも（合理的配慮）資質・能力を身に付ける教育
 ※固定化された人間関係から、さらなる高みのある集団を目指す中で、安心して身に付けた力を発信できる教育
 ～生命尊重・法令遵守・人権尊重～

【めざす学校像】

すべての生徒が「学校に行くのが楽しい」と思える魅力ある学校

【めざす生徒像】

「**なりたい自分**」を描き、実現をめざして努力し続ける生徒

主体的・協働的な**体験活動**を通して生み出す3つの場の笑顔

＜学びの笑顔＞	＜仲間の笑顔＞	＜生活の笑顔＞
わかったこと、できるようになったことを生かして新たな考えを生み出す学習・授業づくり ・ 学び方の選択や個別最適な学び等を取り入れた課題解決型授業への挑戦 ・根拠を明らかにして発言、記述することの習慣化 ・対話学習によって学んだ内容の効果的表出 ・ プレゼン・パフォーマンス等意欲的表出	ねらいを明確にリーダーが語り、達成を認め合う、学級・生徒会活動づくり ・「仲間の思いを大切に」 生徒会活動等の展開 による望ましい人間関係づくり ・ 生徒主体 による行事の工夫ある運営 ・PDCAサイクルを意識した活動の展開	誰もが大切にされていると実感できる学校づくり ・自分たちの学級・学校に誇りをもち日常の行動を高めていく 自治力の育成 ・不登校、いじめ問題等への組織的、継続的な指導と支援の充実

●教科

考えを深め合う良さを実感し、自分の将来を見据え、必要な知識や技能を習得する生徒の育成

●特別な教科 道徳

自分を見つめ、他を思いやり、物事を多面的・多角的に考えて、よりよく生きようとする生徒の育成

●特別活動

仲間と共に主体的、自主的な活動を創り出していく力の育成

●総合的な学習の時間

地域との協働を基盤にした教育活動の充実を図り、探求的な活動を通して、自己の生き方を考える力の育成

★確かな学力の定着

・主体的・対話的で深い学びの実践
 ・協働的な学びの実践
 ・タブレット端末の効果的な活用

★豊かな心と創造性の涵養

・生徒主体の活動の場の設定
 ・ここタン、アンケート調査の活用
 ・各活動の意味付け、価値付け・方向付け

★健やかな心と体の育成

・不登校傾向の生徒への個に応じた支援
 ・学校内外の生活の危機予測・危機回避の意識化
 ・いじめや問題行動への**チーム**としての即日対応

★家庭や地域社会との連携

・地域の教育資源を活かした「ぎふMIRAI's」
 ・部活動の地域クラブへの**移行と連携**
 ・小中一貫教育の推進

★特別支援教育

・家庭、関係諸機関との連携による実態把握
 ・個別の支援計画及び指導計画の作成と活用

【めざす教師像】

希望と熱意を基盤とし、生徒の心に寄り添い、安心と信頼のある教師

- ◆自己の成長を求め続ける教師
- ◆専門性を磨き教職員をリードする教師
- ◆学校経営に積極的に参加する教師
- ◆職場の雰囲気高めようとする教師
- ◆働き方改革を意識できる教師

- 使命感や責任感を持ち、笑顔と情熱をもって指導する姿
- 自己を見つめ、自己の成長を意識し、指導力の向上に挑戦している姿
- 保護者の願い、子どもの願いを受け止め、個に応じた支援ができる姿
- 地域を愛し、地域の教育資源を積極的に活用できる姿
- 学級経営、学校経営にアイデアや企画をもって臨む姿
- 組織の一員として協働できる姿
- 危機管理の意識が高く、最悪の事態を想定をした動きができる姿